

総則とカリキュラム・マネジメント

文部科学省初等中等教育局
教育課程課教育課程企画室 室長
大杉 住子

児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、

- 教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと、
- 教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと、
- 教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと

などを通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと。

グランドデザイン
学校経営計画

目標や基本方針の
地域や家庭との共有

学校の教育目標

児童生徒や地域の
実態の把握

家庭や地域との
連携・協働策の具体化

教育課程

カリキュラム・
マネジメント

年間指導計画
単元や授業ごとの指導案

教育活動を支える
学校運営の充実

教科等間の関連付け

総合的な学習の時間の
目標や内容

など

何ができるようになるか
(育成を目指す資質・能力)

第1 小・中学校教育の基本と
教育課程の役割

何が身に付いたか
(学習評価の充実)

第3 学習評価

子供一人一人の発達を
どのように支援するか

第4 児童生徒の発達の支援

何を学ぶか
(教科等を学ぶ意義と、教科等間・学校段階
間のつながりを踏まえた教育課程の編成)

第2 教育課程の編成

どのように学ぶか
(学習・指導の改善・充実)

第3 教育課程の実施

実施するために何が必要か

第5 学校運営上の留意事項

「第6 道徳教育に関する配慮事項」は、複数の項目にかかわる。

例えば…

- 各学校の教育目標の明確化と、資質・能力の三つの柱のバランスのとれた育成 【総則第1の3、第2の1】
- 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成 【総則第2の2】
- 学校段階等間の接続への配慮 【総則第2の4】
- 児童生徒の発達の支援 【総則第4】
- 家庭や地域社会との連携・協働 【総則第5の2】
- カリキュラム・マネジメントの実現に向けた校務分掌の確認 【総則第5の1のア】

など

例えば…

- 各学校の教育目標の明確化と、資質・能力の三つの柱のバランスのとれた育成 【総則第1の3、第2の1】
- 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成【総則第2の2】
- 学校段階等間の接続への配慮 【総則第2の4】
- 児童生徒の発達の支援 【総則第4】
- 家庭や地域社会との連携・協働 【総則第5の2】
- カリキュラム・マネジメントの実現に向けた校務分掌の確認【総則第5の1のア】

など

例えば…

- 各学校の教育目標の明確化と、資質・能力の三つの柱のバランスのとれた育成 【総則第1の3、第2の1】
- 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成 【総則第2の2】
- 学校段階等間の接続への配慮 【総則第2の4】
- 児童生徒の発達の支援 【総則第4】
- 家庭や地域社会との連携・協働 【総則第5の2】
- カリキュラム・マネジメントの実現に向けた校務分掌の確認 【総則第5の1のア】

など

例えば…

- 各学校の教育目標の明確化と、資質・能力の三つの柱のバランスのとれた育成 【総則第1の3、第2の1】
- 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成 【総則第2の2】
- 学校段階等間の接続への配慮 【総則第2の4】
- 児童生徒の発達の支援 【総則第4】
- 家庭や地域社会との連携・協働 【総則第5の2】
- カリキュラム・マネジメントの実現に向けた校務分掌の確認 【総則第5の1のア】

など

例えば…

- 各学校の教育目標の明確化と、資質・能力の三つの柱のバランスのとれた育成 【総則第1の3、第2の1】
- 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成 【総則第2の2】
- 学校段階等間の接続への配慮 【総則第2の4】
- 児童生徒の発達の支援 【総則第4】
- 家庭や地域社会との連携・協働 【総則第5の2】
- カリキュラム・マネジメントの実現に向けた校務分掌の確認 【総則第5の1のア】

など

例えば…

- 各学校の教育目標の明確化と、資質・能力の三つの柱のバランスのとれた育成 【総則第1の3、第2の1】
- 教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成 【総則第2の2】
- 学校段階等間の接続への配慮 【総則第2の4】
- 児童生徒の発達の支援 【総則第4】
- 家庭や地域社会との連携・協働 【総則第5の2】
- **カリキュラム・マネジメントの実現に向けた校務分掌の確認** 【総則第5の1のア】

など